

ドアモーター用金具 MODEL 46-0PWB

取扱説明書

ワイヤー取付ブラケット金具

取付作業開始前に必ずお読み下さい

作業の前に

取付工具及び取付けに必要な部材（絶縁テープ等）は念のため別途ご用意下さい。

安全のために

本製品は安全に十分配慮した設計/製作を行っております。しかし、製品は取り扱い方を間違えたまま使用すると、火災やショート、感電などにより、思わぬ事故を招くことがあります。また、取付の際も注意を怠ると、部品や使用する工具などにより思わぬ怪我をすることがあります。事故を未然に防ぐため、次のことを必ずお守りください。

- 配線の接続時には特に先端の取扱いに十分ご注意ください。配線の先端が指先等に刺さり思わぬ怪我をすることがあります。
- 取付後、製品が正常に作動しない場合は、再度、配線状態を確認し誤配線があれば正しくやり直してください。

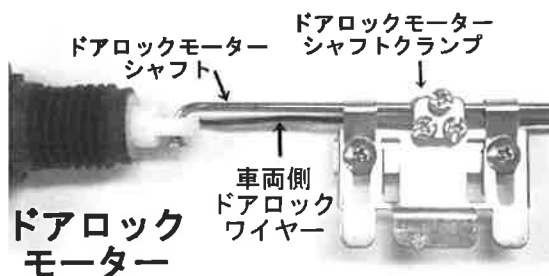
使用上のご注意

●本製品は連続してご使用にならないで下さい。故障の原因になります。

万一、異常が起きたら

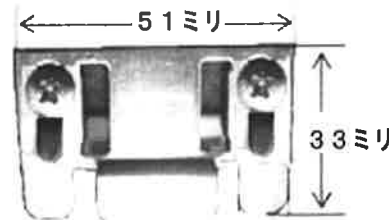
製品が破損したり、煙や焦げた匂いがしたら、直ちに通電をやめてください。

取付写真



<製品内容>

1. ワイヤー取付金具 1個
2. ワイヤー固定補助クランプ 2個



ワイヤー取付金具 1個



ワイヤー固定補助クランプ 2個



1. 車両のワイヤーの直線的な箇所の被覆をむく。
51ミリ前後がベストです。



2. 仮に製品で車両のワイヤーとドアロックモーターのシャフトを合わせてみる。車両のワイヤーの被覆をむいた部分を、ドアロックモーターシャフトクランプ内にドアロックモーターのネジで固定する。

- 注1) 車両やドアの形状等によって異なります。一番スムーズにモーターが動作する位置で、固定してください。
- 注2) 本製品でシャフトを固定する際に、接着剤等で補強すると経年変化の速度も遅くなりより安定します。

3. ドアロックモーターシャフトクランプとワイヤー固定補助クランプで、ドアロックモーターシャフトと車両側ドアロックワイヤーを三箇所固定してみる。
4. 問題がなければモーターを取り付ける。



2015 OCT 改訂

本製品は集中ドアロックセットまたはドアロックモーター用の取付金具です。製品の形状や仕様、価格は予告なく変更される場合があります。